

かゑらじと かねて思へハ 梓弓

なき数に入る 名をぞとどむる

四條畷に散った若き武将、楠正行

楠正行通信 第152号

令和4年10月11日

発行＝四條畷楠正行の会

〒575-0021 四條畷市南野5丁目2番16号

四條畷市立教育文化センター内 072-878-0020

電通大コラボ6弾・正行ゲーム制作進む

横山大観画「大楠公之図」西陣織掛け軸奉納

＝ 四條畷神社でお披露目の会：奉納式と楠公フォーラム開催 ＝

9班に分かれて中間発表

9月14日(水)、午後1時から、大阪電気通信大学と四條畷楠正行の会のコラボ第6弾「遊んで学ぶ武将楠正行・ゲーム&グッズ制作」の中間発表会が、四條畷市立市民総合センター展示ホールで開催されました。

今年は、四條畷ゆかりの人物、四條畷神社に祀られ、

小楠公墓所に眠る吉野朝の武将・楠正行を、遊びや学びを通して広く知ってもらおうと、ゲーム・グッズの制作が進んでいます。

この日、展示ホールに集まった48名の学生は、9班に分かれて、それぞれ

のチームで制作が進むゲームやグッズの中間発表を行いました。

制作が進む各班のゲームタイトルとジャンルは以下の通り。

- 1班＝「Masatsura Life」：TRPG
- 2班＝「敵兵を救え」：ボードゲーム
- 3班＝「楠遊戯菟集帖」：デジタルミニゲーム

4班＝「正行救助隊」：紐引き＋神経衰弱

5班＝楠正行トランプ：トランプ

6班＝四條畷の戦いシミュレーション：戦略シミュレーションゲーム

7班＝「楠正行絵札の戦い」：ボードゲーム

8班＝楠正行グッズ制作

9班＝「四條畷陣取り合戦」：ボードゲーム



渡辺橋の美談をモチーフにした「敵兵を救え」ボードゲームや子ども用ゲーム「矢避け」横スクロール2Dゲーム、グッズとしては菊水家紋入りマスクやパスケース・シールの制作等について、各チームから中間発表が

あり、12月4日(日)に開催を予定している市民ゲーム大会に向けて、この日の意見や感想を参考に見直し、磨きをかけ、最後の仕上げに入っていきます。

この日、クライアントとして四條畷楠正行の会のメンバーに加え、四條畷市・四條畷市教育委員会から4名の職員の参加を得て、発表に対する感想・意見を活発に出していただきました。(写真：中間発表会場風景)

奉納式・楠公フォーラム開催

9月24日(土)、午後1時から、四條畷神社で「大楠公之図西陣織掛け軸お披露目の会」が開催され、神社本殿で奉納式が行われた後、神社会館で楠公フォーラムが開催されました。

この西陣織掛け軸は、京都市の表具店から一般社団法人大阪北河内ユネスコ協会を通じて、楠正行を祀る四條



畷神社に奉納されたものです。原画は、横山大観作で、昭和10年に湊川神社に奉納されました。なお、この原画は湊川神社宝物殿に展示されています。楠公フォーラムは、産経

新聞社安本寿久特別記者の司会で始まり、パネラーとして、四條畷市立歴史民俗資料館野島稔館長、そして扇谷が出席しました。

この日のパネル討論では、掛け軸奉納の意味合いや、「四條畷市民は、何故小楠公が好きなのか」「正成、正行父子は、何故、あれほど一途に天皇を支えたのか」「今の

四條畷市民にとっての正行とはどの

ような存在か」等々と、活発な議論が交わされました。

3人3様のトークに、会場は大いに盛り上がり、笑い声やうなずきが飛び交うフォーラムとなりました。

フォーラム終了

後、この日会場を訪れた千早赤阪村の南本村長があいさつに立たれ、2025年のNHK大河ドラマ誘致に向け積極的に取り組んでいるとのアピールがあり、参加者全員で西陣織掛け軸を中心に記念撮影をして、無事、終了しました。(文責：四條畷楠正行の会代表 扇谷昭)



写真 左上:3人のパネラー 右上:奉納された横山大観画「大楠公の図」西陣織掛け軸 左下:産経新聞告知記事 右下:会場風景

横山大観に『大楠公像』という傑作がある。湊川の戦いに臨む前の武将・楠木正成の一点の迷いもない清々しい表情と決意の姿を描いていて、昭和10(1935)年、正成を祭る湊川神社(神戸市中央区)に奉納された。この頃からカラー写真が普及し始めている。▼新しい技術と、戦前の正成人気は思いがけない芸術作品を生んだ。絵の美しい写真を元にした西陣織の掛け軸が十数幅、制作されたのである。京都市上京区で表具店を営

湊町 365

社へ。定員50人。そつした掛け軸を2幅所有。高輪になったために1幅を正成の子の正行が祭られる四條畷神社(大阪府四條畷市)に奉納することにした。▼奉納とお披露目の会は24日午後1時から同神社で行われる。奉納式の後、楠公フォーラムが開催され、同市の神谷雅之副市長、四條畷楠正行の会の扇谷昭代表らが「大楠公と小楠公の魅力について語り合う。興味がある方は当日、同神

